

令和7年度 足立区障がい福祉施設ネットワーク 実施報告

令和7年11月14日（金） 15：30～17：00

- 1 生活体験室より開会のあいさつ
- 2 講師 社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会 新宿区高田馬場福祉作業場
主任支援員 比嘉 学 氏 より

3 今年度の施設ネットワーク取組みの説明および開催日程

（1）内容

主に各事業所から事例に関する支援課題や方向性の共有をグループワークを通して行う。

（2）目的

施設ネットワークの取り組みを通して区内の福祉サービスの向上や職員の資質向上のための連携体制の構築。今年度は第2回より講師を招いて専門的な支援方法やチームアプローチのスキルを学ぶ。

（3）対象

現場で支援に従事する方

（4）次回日程

第4回 令和8年2月20日（金） 15：30～17：00

4 グループワーク

今回初参加の方グループと継続参加の方グループで分けて実施しました。

A・B グループは新規参加者のグループとし、C は継続参加のグループとしました。

(1) 新規参加グループの流れ

ア 比嘉氏より PCAGIP の説明

イ グループに分かれて自己紹介

「支援に関する悩み」を含めた自己紹介を1人3分。

ウ グループ内で1つ「支援に関する悩み」を選定

エ 参加者が事例に関する質問をする。(2 順)

オ 参加者が事例に関するアイデアを出す。

カ 話し合った内容の発表

どのような課題があり、どのようなアイデアがでたか。

(2) 継続参加グループの流れ

ア グループに分かれて自己紹介

「支援に関する悩み」を含めた自己紹介を1人3分。

イ グループ内で1つ「支援に関する悩み」を選定

ウ 参加者が事例に関する質問をする。(2 順)

エ 参加者が事例に関するアイデアを出す。

オ 話し合った内容の発表

どのような課題があり、どのようなアイデアがでたか。

B [Aさん施設の外出の機に因る.]

⇒ こゝ2年位の話。4年前中の外、4人分は決まっていた。^{週1回、7歳。}
⇒ 母は使えず。母は帰って来ないでいる。→ 誰れかな？
^{毎日約10分}

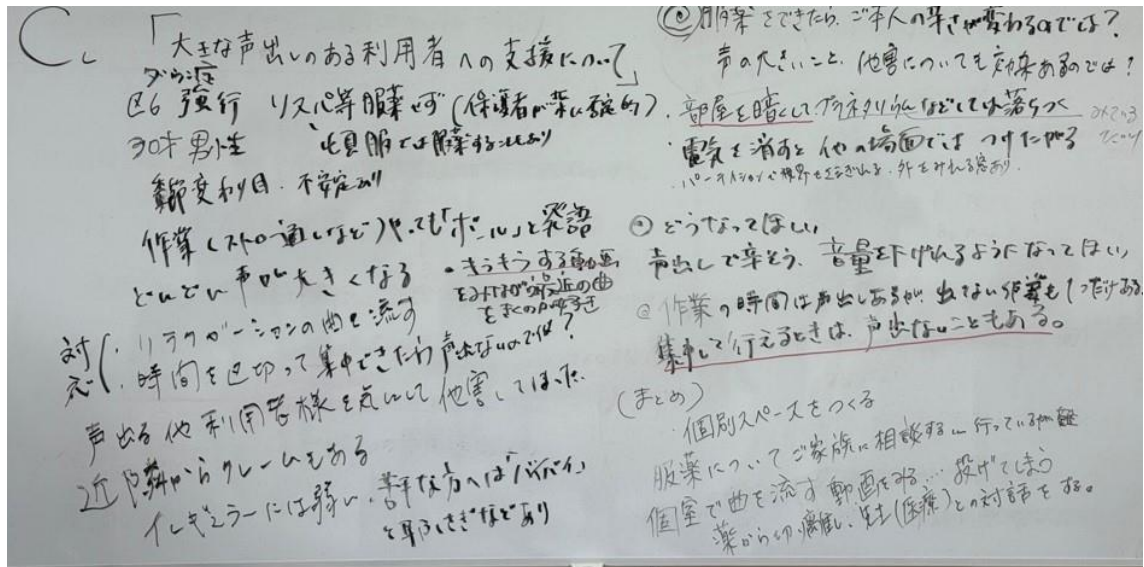
Aさん 28歳男)

B型 ADHD 軽度知的
母と二人 愛着関係 程度。
関係は良好? 最近どう?
特卒卒業後、別の作業所今の所5年従。
※ 今時は新しい作業所無。

本人BさんとCさん 同姓異名。同姓同名者も数多。
⇒ 元々、安定な生活という方向性。不.
本人の素性とCさんの全貌はよく分かって居る。
※ その点から推察する。

職員が半日見守、
⇒ 8時前、職員も一ア
支援員による手帳書きの決まりは、
自通所
施設に来るなりすぐ外人、をいからず日。
作事場所へ送らる。 → せりウツカ
カチて行く(利便性)
本人も言ふ。た。時間的決定はなし。
⇒ てきもの労働
⇒ 作業場内へ入
Aさんに許可。

Cグループ



グループワークの様子





5 障がい福祉センターよりお知らせ

6 参加アンケート記入

以上